People Tree　　GLOBAL VILLAGE

【プレスリリース】

2010 年 9 月 3 日

「フェアに着よう！Humanity in Fashion」キャンペーンを展開します
ー　ファッションに人間らしさを　ー

HUMANITY in fashion

衣料品工場で働く女性たちと。
つくる人の声を届けます

フェアトレードの専門ブランド「ピープル・ツリー」と母体 NGO の「グローバル・ヴィレッジ」は、衣料品産業で働く人びとの人権が守られるよう求める「フェアに着よう！Humanity in Fashion」キャンペーンを展開します。

ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジでは、バングラデシュの衣料品工場で働く人びとが生活賃金と労働環境の改善を求める活動を 12 年前から支援し、厳しい環境での労働を強いられている人びとの状況を知るために、工場労働者の家を訪ねてまわりました。労働者の権利を定めた「企業行動基準(Codes of Conduct)」の導入を促進するため、日本でも 2001 年より「フェアに着よう！」キャンペーンを実施しています。労働者が生活に必要な賃金、および安全で搾取のない労働環境が保障されるよう継続的に働きかけてきました。

ピープル・ツリーは、素材の原料を生産する農家の人びと、手織りや縫製、手編みの職人や手工芸職人といっしょに 20 年にわたりフェアトレードを実践しています。私たちは、フェアトレードを通して、生産者へ公正な賃金を支払い、50%の前払いや、長期的な技術指導など直接的な支援を提供しています。また、生産者が収入を得られることで、利益がその地域に還元されることも実感してきました。

■本キャンペーンの目的

キャンペーンを「フェアに着よう！Humanity in Fashion」と題し、ファッションが衣料品産業で働く人の基本的人権の保障が軽視されている現実を知らせ、問題解決の一対策としてフェアトレードの基準を啓発していくことで、ファッションに携わる人に必要とされる「人間らしさ」を改めて啓発していきます。

キャンペーンの具体的な取り組みとして、①ミレニアム開発目標(MDGs)達成を求める署名活動　②オーガニック・コットンの生産者を迎えてのセミナー開催などを予定しています。

■キャンペーンの具体的な取り組み

①　ミレニアム開発目標（MDGs）達成に向けて、フェアトレードに賛同する署名を募集

2000 年に世界が合意した貧困撲滅の具体的提案「ミレニアム開発目標（MDGs）」。その達成に向けて、フェアトレードに賛同するという声を集めるキャンペーンを実施中です。フェアトレードを通じての貧困問題解決は、MDGs の達成にも密に関係しています。
2010 年 9 月 20 日～22 日には、世界のリーダーが集まり MDGs の達成状況を話し合う「国連 MDGs レヴューサミット」がニューヨークで開催されます。世界のリーダーたちにフェアトレードを推進するよう呼びかけることで、目標達成に少しでも近づくよう署名を募集します。こちらの署名サイト（http://www.shomei.tv/project-1591.html）にて、賛同の意思表示ができます。ぜひご参加ください。

② オーガニック・コットンの生産者を迎え、現地の生の声を届けるセミナーを開催

インドのオーガニック・コットン生産者支援団体「アグロセル」よりサイレシュ・パテル氏をゲストスピーカーに迎え、ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジの代表サフィア・ミニーとともに 9 月 22 日（水）に東京・青山でセミナーを開催します。

【タイトル】 「オーガニック・コットンとフェアトレード」
【日　時】 2010 年 9 月 22 日（水） 19:00～20:30 （開場 18:30）
【場　所】 東京ウィメンズプラザ　ホール （東京都渋谷区神宮前 5-53-67）
東京メトロ 表参道駅B2 出口より徒歩 7 分
地図： http://www.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/contents/map.html
【スピーカー】 アグロセル プロジェクト・マネージャー サイレシュ・パテル
ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジ 代表 サフィア・ミニー
【参加費】 一般 1,000 円（グローバル・ヴィレッジ会員は 500 円）
【定　員】 200 名 （予約優先、先着順）
【申込方法】 Eメールにて受付。件名に「9 月 22 日オーガニック・コットンとフェアトレードセミナー参加希望」と明記の上、お名前とご所属、およびご連絡先をevent@globalvillage.or.jpまでお送りください。
【主　催】 ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジ
HP： www.peopletree.co.jp ／ www.globalvillage.or.jp　　電話：03-5731-6671

■ 衣料品産業の労働者が長年求めている基本的な権利の保障（バングラデシュ）

組合の結成の自由と団体交渉の権利	すべての労働者は、労働組合を結成し入会する権利と、団体交渉の権利を認められるべきである。
強制労働の禁止	奴隷労働や囚役を含む、いかなる強制的な労働もあってはならない。
児童労働の禁止	いかなる児童労働もあってはならない。15 歳以上または、義務教育を終えた者のみ、雇用が認められる。
差別の禁止	人種、肌の色、性別、宗教、政治的見解、国籍、社会的背景、その他のいかなる特徴にかかわらず、労働の機会と待遇は平等でなければならない。
労働時間の規定	労働時間は、適用法と業界の基準に準じなくてはならない。
安全と衛生の確保	肉体的な虐待や脅迫的な行為、常軌を逸脱するような罰則や懲罰のない、安全で衛生的な労働環境が提供されるべきである。
生活賃金	通常の労働時間に対して支払われる賃金と手当は、最低でも法律および業界の最低基準に適合し、常に労働者とその家族の基本的ニーズを賄うのに充分な額であり、さらに自由に使える収入も給付するべきである。
安定した雇用の保障	労働法および社会保障法、通常の雇用関係から生じる規則などに従って、雇用者への義務が果たされるべきであり、労働契約だけを理由にして、義務を避けるようなことがあってはならない。

■ ピープル・ツリーについて　www.peopletree.co.jp

ピープル・ツリーは、人と地球にやさしい貿易＜フェアトレード＞を行う会社「フェアトレードカンパニー」のブランド名です。
ピープル・ツリーはアジア、アフリカ、南米の 15 ヶ国、50 団体が手作りで生産した、自然素材を活かした衣料品やアクセサリー、食品、雑貨などを扱っています。ピープル・ツリーは、WFTO（世界フェアトレード機関・www.wfto.com）の認証を受けており公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。イギリスでは 2001 年設立の姉妹会社「People Tree Ltd」が展開しています。

■ グローバル・ヴィレッジについて　www.globalvillage.or.jp

グローバル・ヴィレッジは、環境保護と国際協力に取り組むNGOです。環境問題と貧困問題についての情報提供やイベント、キャンペーンを通じて問題を提起し、行動を呼びかけています。また、フェアトレード商品を専門に扱うブランド「ピープル・ツリー」を展開する法人を設立し、フェアトレードの普及・促進を行っています。

本プレスリリースや取材の申し込み、イベントに関するお問い合わせは：
ピープル・ツリー （担当：小野、高井） 電話： 03-5731-6671　メール： pr@peopletree.co.jp

＃　　＃　　＃